



# 風っ子・環境キャンペーン

高崎市

## 種から育てた5種類のグリーンカーテン

高崎市立豊岡小学校

高崎市立豊岡小学校(中豊岡町)では、グリーンカーテンが成長中です。同校がグリーンカーテン作りを始めた

のは、およそ6年前。石油や石炭などの化石エネルギーを



校舎と体育館をつなぐ渡り廊下脇に作ったグリーンカーテンと、美化栽培委員会の児童たち

きついたので緑のカーテンでした。同校の特徴は、いろいろな種類の植物を植えていること。今年、ヘチマ、ヒヨウタン、フウセンカズラ、カボチャ、ゴーヤの5種類で、花も実も楽しめるものばかりです。どれも昨年、育てたものから種を取り、美化栽培委員会が心を込めて育てました。一番発芽率が良かったのはフウセンカズラの80%で、逆に一番低かったのがゴーヤの40%。種類によって差があることが分かりました。

今回、注意したのは植える時期と水やりです。前回は、ヒヨウタンがチョウの幼虫に食べられてしまったため、今年にはふ化する前にヒヨウタンが育つよう去年より早く種をまきました。また今年、暑い日が多いので、昼休みと放課後に水やりをしました。秋になったら、実は校内に展示したり、理科の教材として使ったりした後、種も一緒に希望者へ配る予定です。



今年は何度も水やりが必要。大変だけど、がんばっています

風っ子・環境キャンペーンを応援します

やりが大変だったけれど、きれいなカーテンができました」とにっこり。ロサス・カレル・リリオさん(同)は「食べられる実がなるカーテンだと楽しそう」と話します。「次は開花時期が合うよう花の組み合わせを考えたい」と話すのは、担当の佐藤泰弘先生。期待は早くも来年に向けられています。

### 高崎市立豊岡小学校

のぐちよみつ  
野口喜充校長 528人  
高崎市中豊岡町甲24  
TEL:027-322-6240  
創立/1874(明治7)年  
[http://swa.city.takasaki.gunma.jp/toyooka\\_sho/](http://swa.city.takasaki.gunma.jp/toyooka_sho/)

「あいさつ・そうじ・いじめ0」をモットーに、学校・家庭・地域が丸となって、温かく子どもたちを見守っている学校です。



いろいろな種類のグリーンカーテン、楽しいね

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」許諾第29-110989号

## 身近にできるエコ活動

### テレビを「消す時間」

テレビをつけっぱなしにいませんか? 家から帰ると、つい付けてしまう...、朝起きたら、つい付けてしまう...。そんなお宅では、テレビを「消す時間」をつくってみてはいかがでしょうか? 静かな部屋で、集中しているんなことに取り組めます。また、家族団らんにもなります。家庭のなかで、テレビは冷蔵庫、照明器具に次いで電気をたくさん使う家電製品です。

群馬県環境アドバイザー 梅山さやか